

# SD-205F 火災通報装置

## 納入仕様書

- (一財) 日本消防設備安全センター 適合認定品  
SD-205F 火災通報装置 火通-041号
- (一財) 電気通信端末機器審査協会 技術機S順適合認定品  
SD-205F 火災通報装置 A16-0095001  
RTC-203F 火災通報専用電話機 P96-0021-0

サクサ株式会社

## 1. 仕様

## 目 次

1	概要 .....	1
2	構成 .....	1
3	システム構成 .....	2
4	機能 .....	5
5	各部説明 .....	9
6	消防機関（119）通報の動作フロー図 .....	11
7	通報タイミング .....	12
8	登録／確認手順 .....	13
9	仕様 .....	15
10	出荷設定 .....	16
11	取り扱いについて（重要事項） .....	17

名 称	SD-205F 火災通報装置	管 理 コード	
-----	----------------	------------	--

## 1 概要

本装置は、火災発生時に火災ボタンまたは自火報設備の入力により「119番」を呼び出し、音声通報にて火災情報を通報し、必要に応じて予めセットされてある一般通報先に音声通報を行うことができる装置である。

## 2 構成

## 2-1 SD-205F火災通報装置

分類	名称	数量	備考
火災通報装置	SD-205F火災通報装置	1	
火災通報専用電話機	RTC-203F火災通報専用電話機B(R)(個装完成品)	最大16	
電話機増設装置	RTC-202F 電話機増設装置(R)(完成品)	最大2	オプション
	RTC-204F 電話機増設装置(R)(完成品)	最大2	オプション
	RT-205F電話機増設装置	最大2	オプション
増設電源装置	PS-121 増設電源装置(R)(完成品)	最大2	オプション

## 2-2 関連機器

- (1) ANTS-101簡易交換機 (通報試験用)
- (2) ターミナルアダプタTA/T
- (3) 連動切替スイッチ

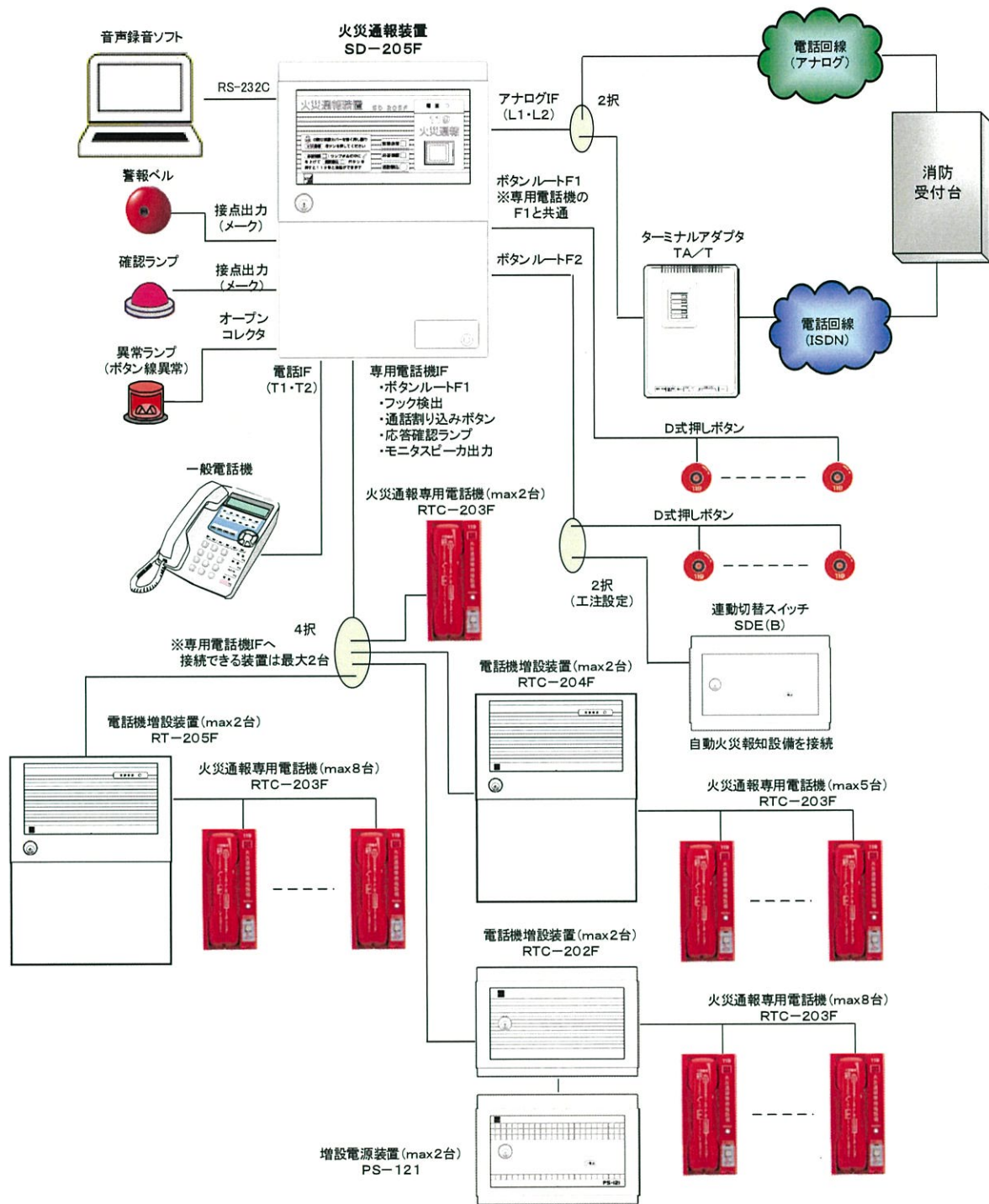
## 2-3 取付可能なROMパックに関して

本装置には添付のROMパック以外の既存のROMパックも接続できます。  
以下に本装置に対応するROMパックの対応表を示します。

火災通報装置型名	ROMパック名称
SD-205F	RP-5 ROMパック
	EPC-IV ROMパック

名称	SD-205F 火災通報装置	管理 コード	
----	----------------	-----------	--

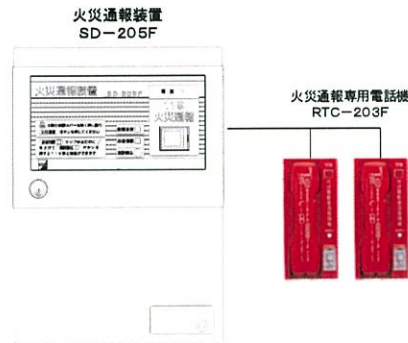
3 システム構成



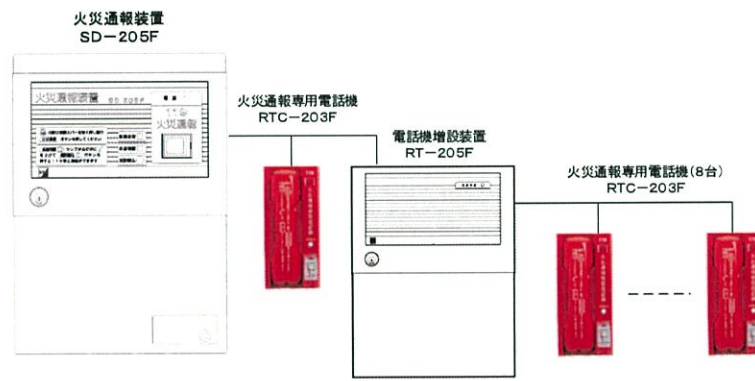
※電話機増設装置1台に収容可能な火災専用電話機の台数は表3-1に示す通り

名称	SD-205F 火災通報装置	管理 コード	
----	----------------	-----------	--

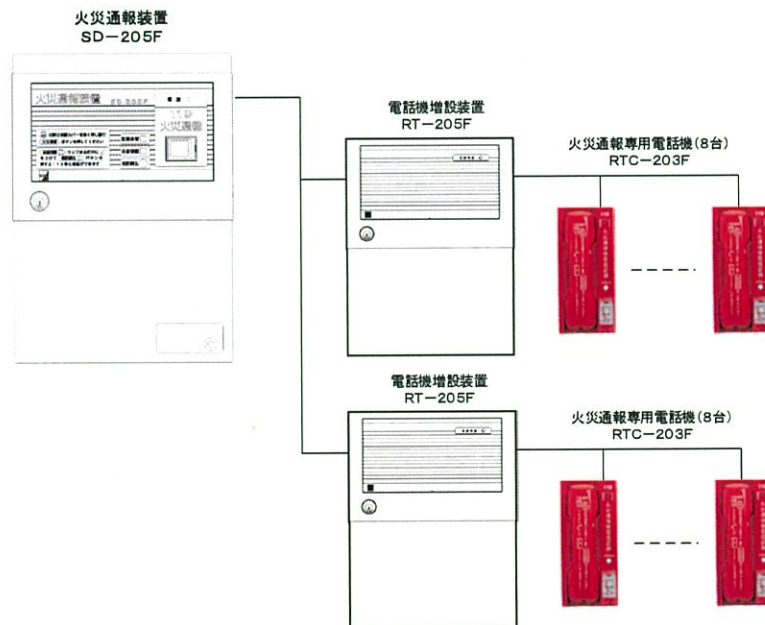
○火災通報専用電話機の2台接続例



○火災通報専用電話機の9台接続例



○火災通報専用電話機の16台接続例



名称	SD-205F 火災通報装置	管理 コード	
----	----------------	-----------	--

仕様書用紙様式H

表 3 - 1. 電話機増設装置毎の火災専用電話機の最大接続数

電話機増設装置	最大 接続数	備考
RTC-202F電話機増設装置(R)	8	PS-121増設電源装置(R)が必要
RTC-204F電話機増設装置(R)	5	
RT-205F電話機増設装置	8	

名 称	SD-205F 火災通報装置	管 理 コード	
-----	----------------	------------	--

## 4 機能

## 4-1 自動通報機能

## (1) 通報順序

通報先は消防署（119または0119）を第1通報先とし、以下に一般通報（最大16ヶ所）の順序に通報を行う。

## (2) 通報メッセージ

## (a) 火災ボタン

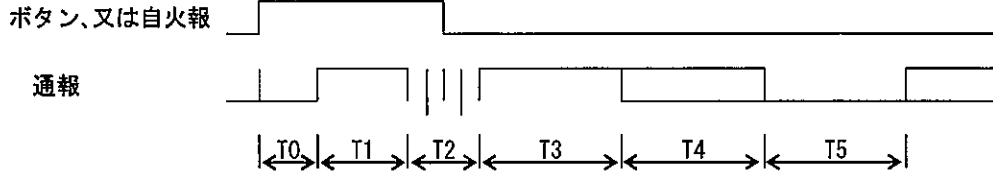
ピッピッピッ ピッピッピッ 火事です 火事です「こちらは・・・」逆信して下さい  
不定フレーズA

## (b) 自火報

ピンポーン ピンポーン 自動火災報知設備が作動しました「こちらは・・・」逆信して下さい  
不定フレーズB

## (3) 通報タイミング

## (a) 消防通報（RBT無のとき）



T0: 回線開放 4秒

T1: プレポーズ 2.2秒（DT音検出時）

T2: ダイヤル（119または0119）

T3: 相手応答待ち 最大5秒、又は10秒（又は相手音声検出まで）

T4: メッセージ送出

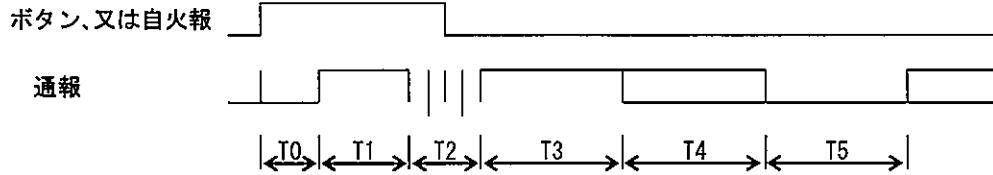
T5: 逆信待ち 10秒

注1) T5で逆信が受信できない場合は、T4、T5の動作を合計5回くり返す。

それでも受信できない場合は再ダイヤルを行う。

注2) 再ダイヤル回数は98回とする。

## (b) 消防通報（RBT有のとき）



T0: 回線開放 4秒

T1: プレポーズ 2.2秒（DT音検出時）

T2: ダイヤル（119または0119）

T3: 相手応答待ち 3.4秒（音声/無音検出又は、RBTの停止による）

T4: メッセージ送出

T5: 逆信待ち 10秒

注1) T3でRBTが3.4秒間停止しない場合、一度回線を開放し再ダイヤルを行う。

注2) T5で逆信が受信できない場合は、T4、T5の動作を合計5回くり返す。

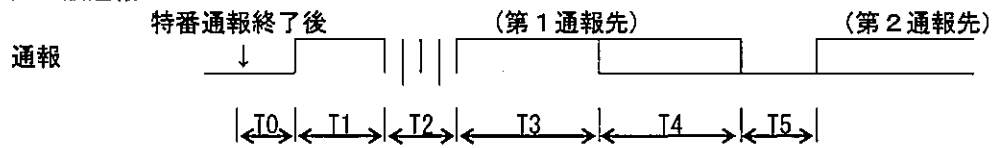
それでも受信できない場合は再ダイヤルを行う。

注3) 再ダイヤル回数は98回とする。

名 称	SD-205F 火災通報装置	管 理 コード	
-----	----------------	------------	--



## (c) 一般通報



- T0 : 回線開放 4秒  
 T1 : プレポーズ 2.2秒 (DT音検出時)  
 T2 : ダイヤル (最大24桁)  
 T3 : 相手応答待ち 50秒 (局線の極性リバースによる)  
 T4 : メッセージ送出  
 T5 : 回線開放 4秒

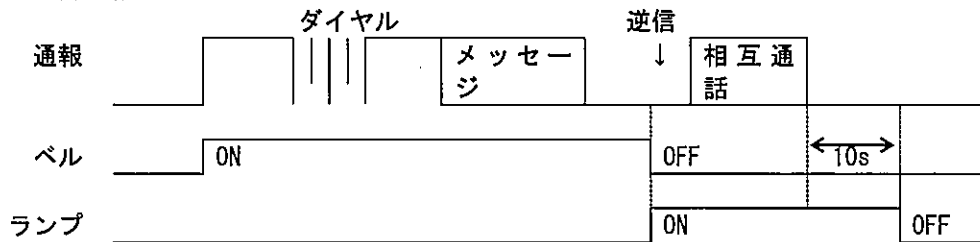
注1) T4の間に再び極性のリバースがあった場合 (設定により1メッセージ以内は不応答) またはメッセージを300秒 (設定により60秒) 送出後に回線を開放する。

注2) T3で50秒応答ない場合は一度回線を開放し、再ダイヤルを行う。

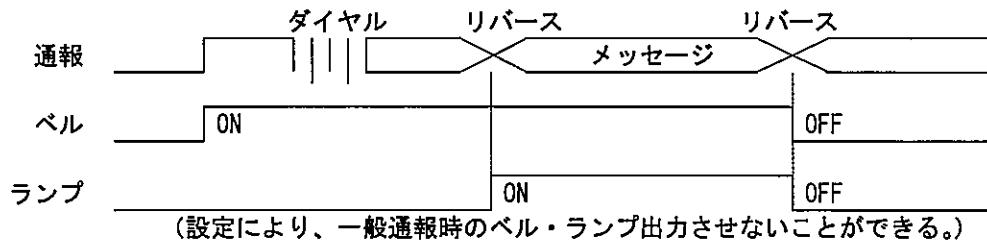
注3) 再ダイヤル回数は1通報先あたり17回。

## 4-2 ベル・ランプ出力機能

## (1) 消防通報



## (2) 一般通報



名称	SD-205F 火災通報装置	管理 コード	
----	----------------	-----------	--

## 4-3 通報取消および通話割込機能

通話割込ボタンにより、通報取消または通話割込を行うことができる。

## (1) 通報取消機能

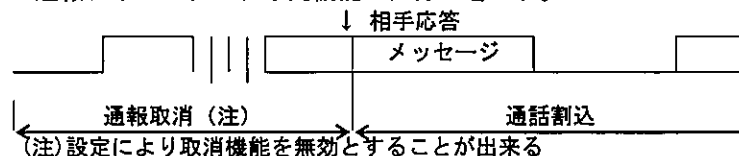
本体起動から相手応答までの間に通話割込ボタンが押された場合。

(応答確認ランプ点滅中、但し設定により取消機能削除可能)

## (2) 通話割込機能

相手応答から逆信受信までの間に、火災通報専用電話機又は一般電話機（専用電話機として使用している場合）をオフフックし、通話割込ボタンが押された場合。(応答確認ランプ点灯中)

以下に通報タイミングによる両機能の区分けを示す。



## (3) 一般通報時の取消

一般通報時、起動から相手応答までの間（応答確認ランプ点滅中）に通話割込ボタンが押されると、以降の一般通報動作が取り消される。

## 4-4 強制切断機能

電話機使用中・着信中又は一般通報中に火災ボタンまたは自火報の入力があると、電話回線を強制切断し、自動通報を行う。

## 4-5 モニタ機能

自動通報時の回線の状態（DT音、BT音、選択信号音、メッセージ等）をモニタすることができる。（ただし、消防通報時のみ、設定により一般通報時も可）

## 4-6 一般通報機能

設定により、オールコール（登録された通報先全てに通報）、応答エンド（1ヶ所応答したら終了）の指定が出来る。

## 4-7 火災ボタン、自火報入力の優先順位機能

自火報（F2）より火災ボタン（F1）が優先となる。

1) 火災ボタンと自火報の同時入力は火災ボタンの通報を行い、自火報通報は行わない。

2) 自火報の通報動作中に火災ボタンが入った場合は、即（次メッセージから）通報メッセージを火災ボタン用メッセージに切り換える。切り換える前に逆信があった場合は再度、火災ボタンとして通報を行う。

## 4-8 火災ボタン、自火報の短絡検出機能

火災ボタン（F1）または自火報（F2）の入力が短絡した場合、EXT端子に出力することができる。

## 4-9 通報メッセージ頭出し機能

消防署（119番）および一般通報で相手が応答するとメッセージを頭から送出する機能を有する。なお、119通報時、音声検出感度3段階の切替えを設定により行うことが出来る。

## 4-10 F2入力時の通報形態

F2入力を検出したときの通報形態として、押しボタン／自火報の選択を行うことが出来る。

名 称	SD-205F 火災通報装置	管 理 コード	
-----	----------------	------------	--

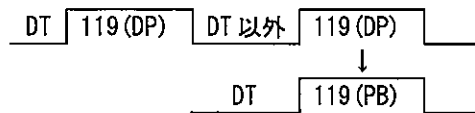
4-11 一般通報のダイヤル番号の登録機能  
テンキーにより設定することができる。

4-12 試験機能  
テンキー操作により回線を使用することなくメンテナンス試験を行える。

4-13 バッテリチェック機能  
テンキー操作によりバッテリーのチェックを行う事が出来る。

4-14 回線種別自動選択機能  
回線種別の設定に誤りがあった場合は、誤りを認識し、自動的に回線種別を切り換えて再ダイヤルを行う。

例) 回線がPBで設定がDPの場合



相手(119)応答によりメッセージ送出を行い逆信待ちとなる。以降は通常の動作と同じ。尚、一般通報は、最後に119へ通報したときの設定にてダイヤルを行い、全ての通報動作終了後、設定データ(回線種別)が自動的に書き換えられる。

4-15 ボタン線断線監視機能  
工注設定により、一定周期でボタン線の断線チェックを行うことができる。また、テンキー操作により必要に応じて断線チェックを行うこともできる。

4-16 F2ルート通報停止/自動解除機能  
工注設定により停止機能ありの場合、パネル操作([通話割込ボタン]長押し)により自火報による通報動作を停止することができる。  
また、一定時間通報停止状態の場合自動的に通報停止機能を停止することもできる。

4-17 PC通信機能  
RS232CストレートケーブルでPCと接続し、PC要求により下記動作が可能。  
・ROMパック内の不定フレーズデータを読み込み、保守用PCへ送信する。  
・保守用PCから不定フレーズデータを受信し、ROMパックへ書き込む。  
・保守用PCからプログラムデータを受信し、ROMパックへ書き込む。  
・ROMパック内の各種データ(ログ情報等)を保守PCへ送信する。

4-18 プログラム更新機能  
プログラム更新専用のROMパックを用意し、テンキー操作による起動からプログラム更新を行うことが可能。

名 称	SD-205F 火災通報装置	管 理 コ ー ド	
-----	----------------	--------------	--

## 5 各部説明

## 5-1 起動用入力

- (1) 入力数 2 (火災ボタン入力、自火報入力(火災ボタンとしての使用可))  
 (2) 入力形態 無電圧メーク接点 (但し、メーク接点にダイオードを直列に接続する事)

## 5-2 外部出力

- (1) 通報ベル「BELL」 (リレー接点GND出力 [1A])  
 (2) 確認ランプ「LAMP」 (リレー接点GND出力 [1A])  
 (3) ボタン線短絡/断線「EXT」 (オープンコレクタ [DC12V/0.5A])

## 5-3 火災専用電話機インターフェース

- (1) 応答確認ランプ出力 (12V/50mA)  
 (2) フック検出 (メーク入力)  
 (3) 外部モニター用スピーカ出力 (32Ω/0.3W)  
 (4) 通話割込ボタン監視 (メーク入力)  
 (5) 配線距離

## ・電話機1台接続時

使用電線径	配線長(片道)
φ0.5	100m
φ0.65	150m
φ0.9	200m

## ・電話機2台接続時

使用電線径	配線長(片道)
φ0.5	80m
φ0.65	100m
φ0.9	150m

## 5-4 メッセージ

## (1) 固定フレーズ

- ・方式  $\mu$ Law方式  
 ・フレーズ (a) ピッ  
 (b) ピンポーン  
 (c) 火事です  
 (d) 自動火災報知設備が作動しました  
 (e) 逆信して下さい  
 (f) ルルルルル【リング音】  
 (g) ゼロ  
 (h) イチ  
 (i) キュウ

## (2) 不定フレーズ

- ・方式  $\mu$ Law方式 (8kHz)  
 ・記憶媒体 FLASH ROM (1ヶ) ROMパックに実装  
 ・メッセージ長 8秒 (A/B)、16秒 (A+B) の何れかを選択可能  
 ・録音 火災通報装置用 音声録音ソフト (PCアプリケーション) にて録音。

名 称	SD-205F 火災通報装置	管 理 コード	
-----	----------------	------------	--

## 5-5 本体パネル部

- (1) モニタ用スピーカ 出力 (8Ω/0.2W)
- (2) 火災ボタン 火災ボタン入力 (F1) と同等
- (3) 通話割込ボタン 通話割込ボタン入力 (CLR) と同じ
- (4) 応答確認ランプ 色: 赤  
動作 119呼出中: 点滅  
119応答~逆信通話: 点灯
- (5) 配線注意ランプ 色: 黄、赤 (2色)  
黄: ボタン線異常ランプ  
赤: F2通報停止ランプ  
動作 正常時 : 消灯  
ボタン線異常時: 点滅 (黄)  
F2通報停止時: 点灯 (赤)  
ボタン線異常+F2通報停止: (黄⇄赤の交互点灯)
- (6) 電源ランプ 色: 緑  
動作 AC通電時: 点灯  
電池動作時: 点滅 (1秒周期)  
通報動作時: 点滅 (0.5秒周期)

## 5-6 PCインターフェース部

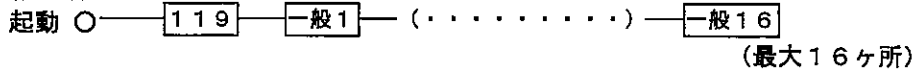
- (1) D-sub 9ピンコネクタ
- (2) シリアル通信 (RS232C)

名称	SD-205F 火災通報装置	管理 コード	
----	----------------	-----------	--

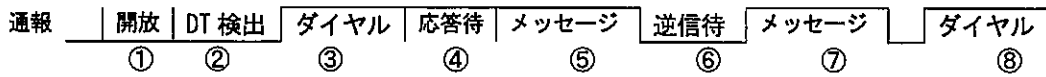


7 通報タイミング

7-1 通報手順



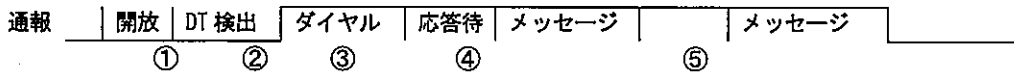
7-2 消防署(119)の通報動作



- ①: 回線を開放(電話機切り離し)して待機(4秒)
- ②: DT検出(3秒以内)
- ③: ダイヤル(119または0119)
- ④: 消防署応答待ち(34秒間)
- ⑤: 消防署の音声を検出して、メッセージを1回送出する。
- ⑥: 回線を開放し、消防署からの逆信信号待ち(10秒間)
- ⑦: 逆信を受信できなかった場合は、⑤⑥の動作を4回繰り返す。
- ⑧: それでも逆信を受信できなかった場合は、①~⑦の動作を98回繰り返す。

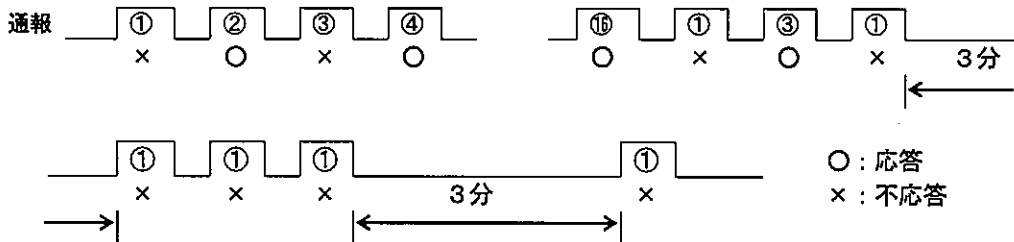
7-3 一般(1~16)の通報動作

(1) 1回の通報シーケンス



- ①: 回線を開放(電話機切り離し)して待機(4秒)
- ②: DT検出(3秒以内)
- ③: ダイヤル(一般通報先)
- ④: 相手応答待ち(50秒間)
- ⑤: 相手リバースを検出後メッセージを送出し、再度リバースを検出すると回線を開放する。(メッセージ送出時間は、最大約300秒)

(2) 全通報シーケンス



1つの通報先について再呼2回、再起動5回とし、計18回通報動作を行う。

- ・オールコールの場合 : すべての通報先について、応答するまで呼び出す。
- ・応答エンドの場合 : 1ヶ所応答したところで通報を打ちきる。

名 称	SD-205F 火災通報装置	管 理 コード	
-----	----------------	------------	--

## 8 登録/確認手順

## 8-1 登録方法

- (1) 「M」を押す : ドット表示  
 (2) 登録コード(「 」 「 」 「#」)を押す : 登録コードを表示  
 (3) 登録データ入力後再度「#」を押す : 「#」押下時、登録を設定  
 (4) 以下、必要な項目の登録コード、登録データを入力  
 (5) 終了時、「E」を押す : ドット消灯

## 8-2 確認手順

- (1) 「M」を押す : ドット表示  
 (2) 確認コード(「 」 「 」 「\*」)を押す : 確認コードを表示  
 登録されたデータ内容を順次表示

## ・工注内容割付表

登録コード	確認コード	内容データ	初期値
01#	01*	通報先 No. 1 電話番号(24桁)	—
02#	02*	No. 2	—
03#	03*	No. 3	—
04#	04*	No. 4	—
05#	05*	No. 5	—
06#	06*	No. 6	—
07#	07*	No. 7	—
08#	08*	No. 8	—
09#	09*	No. 9	—
10#	10*	No.10	—
11#	11*	No.11	—
12#	12*	No.12	—
13#	13*	No.13	—
14#	14*	No.14	—
15#	15*	No.15	—
16#	16*	No.16	—
17#	17*	一般通報動作 [0]オールコール [1]応答エンド	0
18#	18*	一般通報出力 [0]なし [1]あり	1
19#	19*	F2→F1メッセージ切替え [0]1メッセージ送出後 [1]即時	0
20#	20*	一般通報の応答 [0]1メッセージ送出後 [1]応答リバース検出時	1
26#	26*	音声検出レベル [0]良 [1]普通 [2]鈍	1
27#	27*	119番応答時間 [0]5秒 [1]10秒	0
31#	31*	回線種別 [1]10pps [2]20pps [3]PB	1
33#	33*	0発信の有無 [0]なし [1]あり	0
34#	34*	F2ルートの設定 [0]自火報 [1]火災通報ボタン	0
35#	35*	一般通報メッセージ [0]300秒 [1]60秒	0
36#	36*	通話割り込み [0]即時 [1]1メッセージ送出後	0
37#	37*	不定メッセージ [0]ルート毎 [1]A+B	1
38#	38*	一般通報モニタ [0]なし [1]あり	0
39#	39*	応答までの取消 [0]有効 [1]無効	0
40#	40*	逆信メッセージ付加 [0]あり [1]なし	0
41#	41*	F1ルート短絡監視機能 [0]なし [1]あり	1
42#	42*	F2ルート短絡監視機能 [0]なし [1]あり	1
43#	43*	F1ルート断線監視機能 [0]なし [1]あり	0
44#	44*	F2ルート断線監視機能 [0]なし [1]あり	0
45#	45*	発信時のダイヤル付加機能 [0]なし [1] #付与 [2] *付与	0
46#	46*	F2ルート通報停止機能 [0]なし [1]あり	0
47#	47*	F2ルート通報自動解除機能 [0]なし [1]あり	0

名 称	SD-205F 火災通報装置	管 理 コ ー ド	
-----	----------------	--------------	--



## 8-3 ディップスイッチの設定

2		TEST
全		—

- (1) 2/全 「2」側で一般通報のみ（119へは通報しない）  
「全」側で119通報後、一般通報 【初期設定】
- (2) TEST/— 「TEST」側は未使用。  
「—」側で設定後、電源立ち上げで実プログラム起動 【初期設定】

## 8-4 ジャンパーピンの設定

- (1) JP 2, 3  
「ON」側 119からの逆信時、火災専用電話機と一般電話機両方に着信、通話可能。  
「OFF」側 119からの逆信時、火災専用電話機のみに着信、通話は火災専用電話機のみ可能。【初期設定】
- (2) JP 5  
「ON」側 一般電話機又は火災専用電話機オフフック、及び通話割込ボタンの押下により割込通話可能。  
(但し、JP 2, 3はONとする)  
「OFF」側 火災専用電話機オフフック、及び通話割込ボタンの押下により割込通話可能。【初期設定】

名 称	SD-205F 火災通報装置	管 理 コ ー ド	
-----	----------------	--------------	--

## 9 仕様

### 9-1 適用回線

一般加入者回線、事業所集団電話回線、IP 電話回線

注1) PBX、ボタン電話等の内線側への接続は不可。

注2) ISDN 回線に接続する場合は、必ずサクサ(株)製ターミナルアダプタ TA/T の後段に接続する事。

注3) 公衆電話回線等、回線にリバース機能のない回線への接続は不可。

注4) NCC 加入の回線への接続を行う時は、LCR アダプタは火災通報装置の後段に接続する事。

### 9-2 収容回線

1 回線

### 9-3 ダイヤル種別

DP (10/20 pps)、PB

### 9-4 通報先

- (1) 消防署 119 または 0119
- (2) 一般通報 16ヶ所 (最大24桁)

### 9-5 通報メッセージ

- (1) 内容 …… 固定メッセージと不定メッセージの組み合わせによる。
- (2) 方式 ……  $\mu$ Law 方式
- (3) 不定メッセージ記憶媒体 …… 8Mbit  $\times$  1 (FLASH ROM)
- (4) 不定メッセージ種類 …… 最大2CH (A: 8秒、B: 8秒)
- (5) メッセージ長 …… 8秒 (A/B)、16秒 (A+B)

### 9-6 使用電源

AC100V  $\pm$  10% 50/60Hz

### 9-7 停電保証

[最大負荷時]

1時間待機状態経過後、10分間の動作が可能  
(実力値: 72分待機状態経過後、12分間の動作が可能)

[外部出力等負荷なし時]

6時間待機状態経過後、10分間の動作が可能

動作バックアップ用電池: DC12V 0.8Ah 鉛蓄電池

### 9-8 消費電力

待機時 約7VA

動作時 約15VA (外部出力300mA負荷時)

名 称	SD-205F 火災通報装置	管 理 コード	
-----	----------------	------------	--

## 9-9 寸法

315 (H) × 230 (W) × 65 (D) mm

## 9-10 重量

約1.8kg (ROMパック、バッテリー、ACケーブルを含む)

## 9-11 環境条件

使用温湿度範囲: -5°C~+40°C 30~80% (但し、結露なきこと)

保存温湿度範囲: -10°C~+50°C 30~90% (但し、結露なきこと)

## 9-12 外部電源

DC12 (+3、-2) V 300mA

## 9-13 絶縁抵抗

- |                  |                      |
|------------------|----------------------|
| (1) AC-FG間       | 5MΩ以上 (at DC500Vメガー) |
| (2) (L1, L2)-FG間 | 5MΩ以上 (at DC250Vメガー) |
| (3) L1-L2間       | 5MΩ以上 (at DC250Vメガー) |
| (4) (L1, L2)-AC間 | 5MΩ以上 (at DC500Vメガー) |
| (5) AC-2次間       | 5MΩ以上 (at DC500Vメガー) |
| (6) FG-2次間       | 5MΩ以上 (at DC500Vメガー) |

## 9-14 耐電圧

※ AC-FG間のバリスタは取り外すこと

- |            |         |     |
|------------|---------|-----|
| (1) AC-FG間 | AC1000V | 1分間 |
| (2) 回線-FG間 | AC1000V | 1分間 |
| (3) AC-2次間 | AC1000V | 1分間 |
| (4) FG-2次間 | AC1000V | 1分間 |

## 10 出荷設定

## ・ディップスイッチ (SW1)

ビット1: OFF (全)

ビット2: OFF (-)

## ・ジャンパーピン

JP2 : OFF側ショート

JP3 : OFF側ショート

JP5 : OFF側ショート

## ・ボリューム抵抗

RV1 : 中央 (概ねで良い)

RV2 : 中央 (概ねで良い)

RV3 : 中央 (概ねで良い)

RV4 : 中央 (概ねで良い)

名 称	SD-205F 火災通報装置	管 理 コ ー ド	
-----	----------------	--------------	--

1.1 取り扱いについて（重要事項）

本製品の筐体を開け、内部のスイッチ等の操作をする場合は、以下の点に十分注意のうえ、作業してください。守られなかった場合、内部のICなどが破壊する恐れがあります。

- 1) 作業開始前に作業者に帯電している静電気を完全に除去した状態で作業してください。
- 2) 作業中に、静電気が発生しないようご注意ください。
- 3) スイッチの操作などで、基板上の配線をショートしたり、傷をつけないようご注意ください。
- 4) 内部に異物が混入した状態で、筐体を閉じないでください。

名 称	SD-205F 火災通報装置	管 理 コード	
-----	----------------	------------	--

## SD-205F火災通報装置 添付品一覧表

分号	名称	型名	数量	仕様・規格	備考
1	RP-5ロムパック	RP-5	1		同梱なし
2	バッテリー	FML1208	1	12V/0.8Ah 鉛電池	相当品
3	電源コード		1		
4	鍵	T-106	2	無地	
5	ヒューズ	FBR250V 0.5A	1	250V/0.5A	相当品
6	ヒューズ	FSL250V 1A	2	250V/1A	相当品
7	モジュラケーブル		1	6P 200mm	
8	露出タイプローゼット		1		
9	取扱説明書		1		
10	火災通報装置本体用保護カバー		2		
11	火災通報専用電話機用保護カバー		2		
12	ダイオード		4	250V、1A	相当品
13	抵抗		2	33kΩ、1/4W	
14	停電用電池交換注意ラベル		1		
15	故障時連絡先銘板		1		

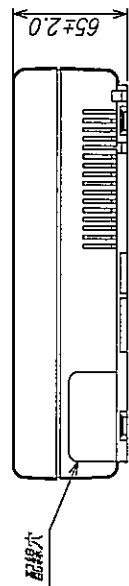
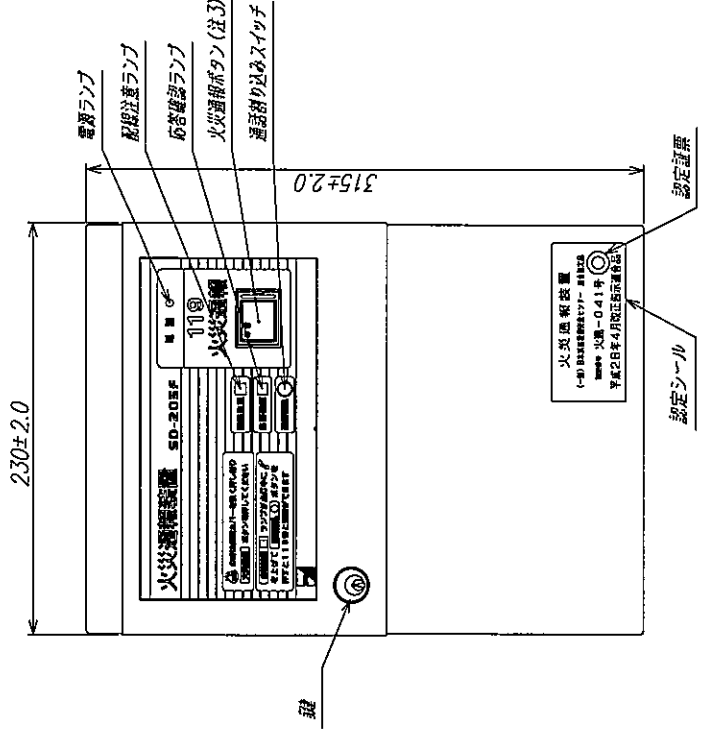
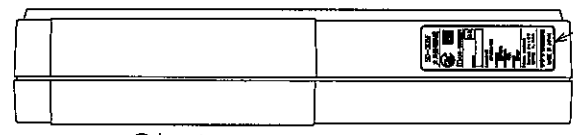
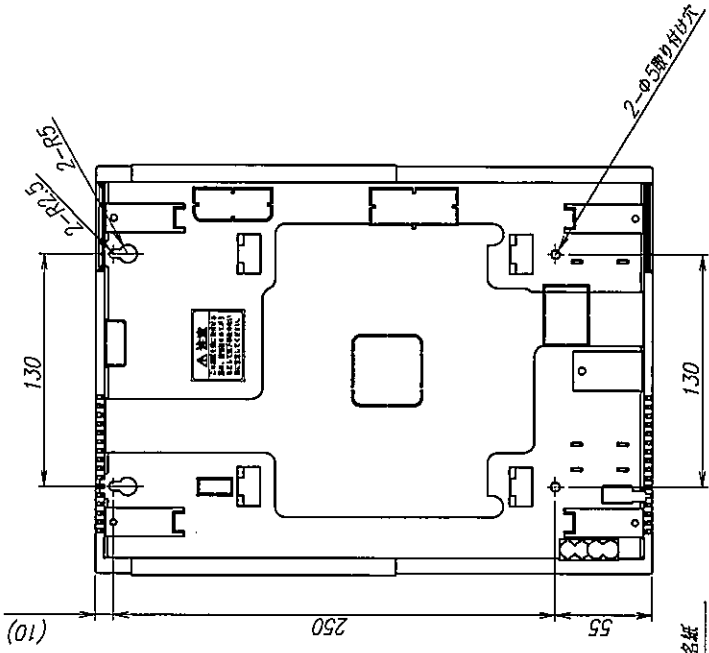
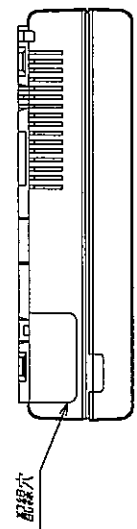
名称

SD-205F火災通報装置

## 2. 外觀図

ISSUE 版数	DATE 年月日	REMARKS ON REVISIONS 変更事項	REVISION NO. 改訂番号	担当
7			8	

- 注1.材質:難燃性ABS
- 注2.まよひ体色:オパール・グレー(色相線:L=80.5,a=-0.5,b=4.4)
- 注3.秤量圧力:3.5±0.5(kg)



CODE 部番	DMG. NO. 管理コード	DESCRIPTION 名称	REQ. 個数
PROJECTION 投影法	THIRD ANGLE PROJECTION METHOD 第三角法	SCALE 尺	FINISH 処理
MATERIAL 材質	DESCRIPTION 名称		
DMG. NO. 管理コード			
REQ. 個数			
DESCRIPTION 名称			
DMG. NO. 管理コード			
REQ. 個数			
DESCRIPTION 名称			

外觀図

SD-205F 火災通報装置

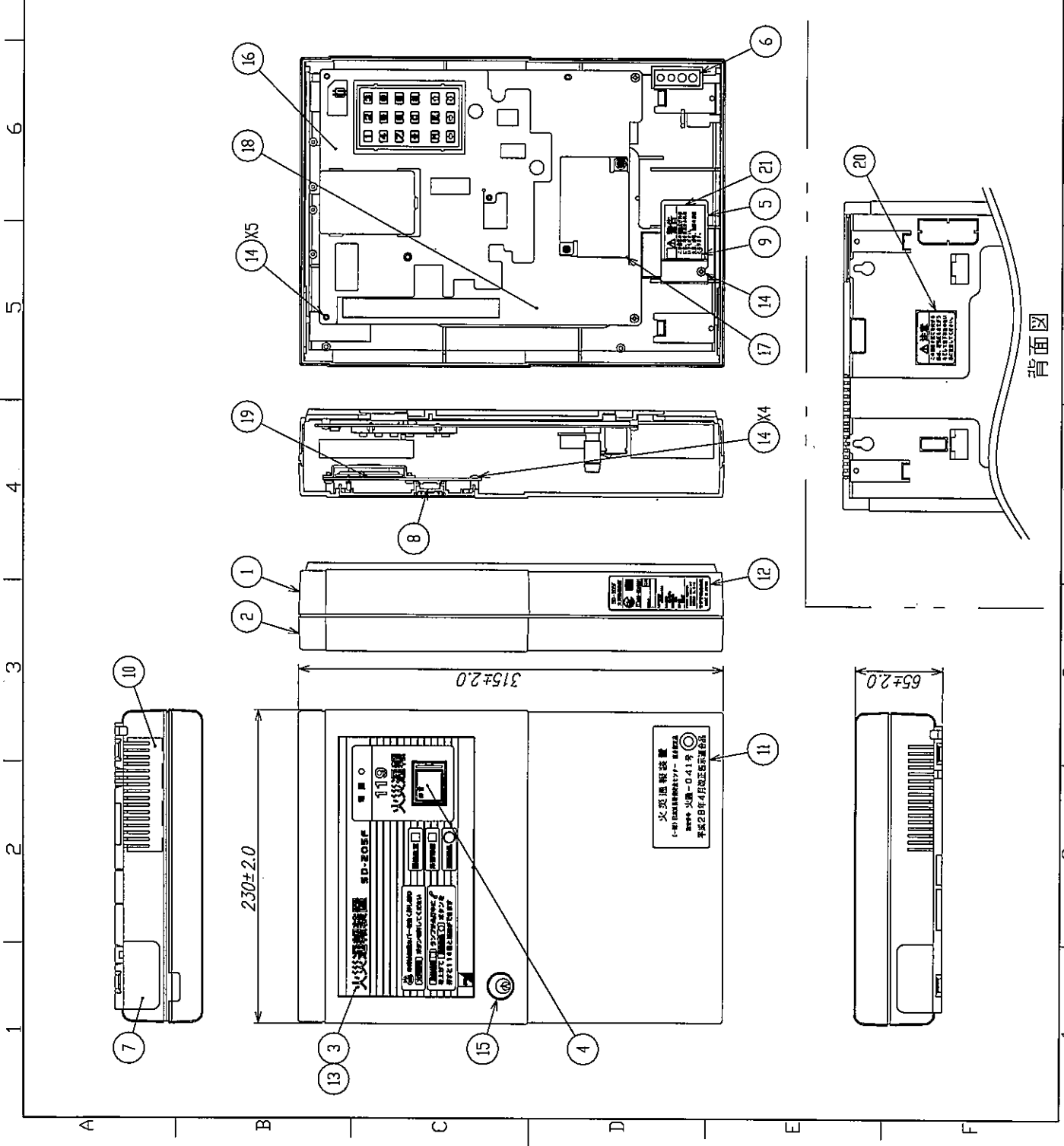
SAXA, Inc.

### 3. 組立図



ISSUE 版数	DATE 年月日	REMARKS OR REVISIONS 変更事項	REVISION NO. 改訂番号	担当
1			8	

CODE 部番	DWG. NO. 管理コード	DESCRIPTION 名称	QTY. 個数
21		PL対応警告ラベル	1
20		PL対応注意ラベル	1
19		スピーカー基板	1
18		メイン基板	1
17		保護カバー(P/W)	1
16		保護カバー(MAIN)	1
15		小型シリンドー錠	1
14		止めネジ	10
13		化粧シート	1
12		品名紙	1
11		認定シール	1
10		ナイロンメッシュ	1
9		バッテリーボンジ	1
8		アラームボタン	1
7		グロメット	2
6		ヒューズクッション	1
5		固定板	1
4		保護板	1
3		パネル	1
2		カバー	1
1		ベース	1



組立図

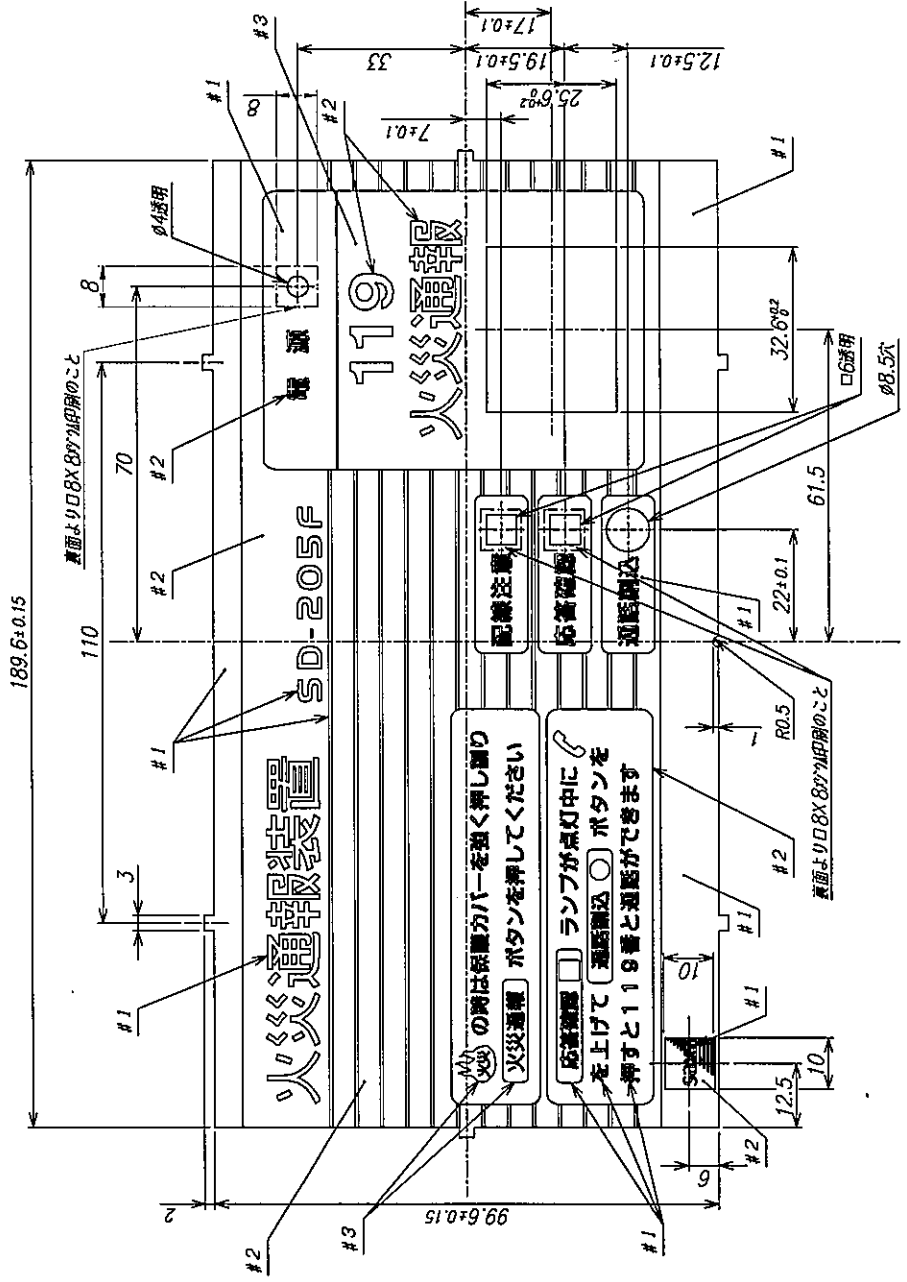
背面図

SAXA, Inc.

管理コード SD-205F 火災通報装置

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

ISSUE 版数	DATE 年月日	REMARKS ON REVISIONS 変更事項	REVISION N° 改訂No.	NAME 担当
1				



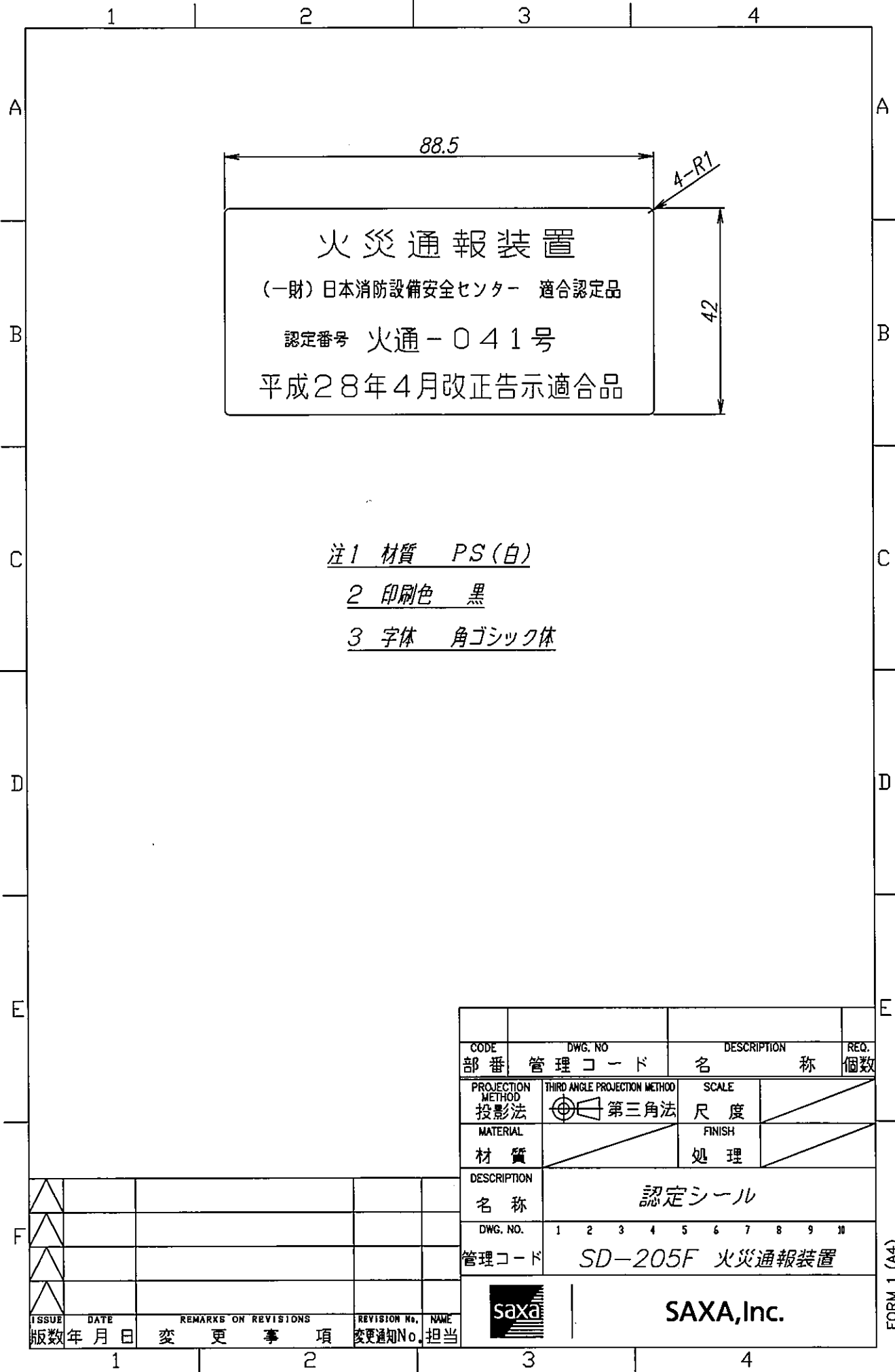
1. 指示無き寸法公差は、±0.2とする。
  2. 印刷色は下記の通りとする。
- #1部・・・N4 (グレー)
  - #2部・・・N7.5 (ライトグレー)
  - #3部・・・D1C.156 (青)
- ノックムネ・・・B609、ノックム100との配合 (印刷ムラを考慮)

CODE 部番	DWG. NO. 管理コード	DESCRIPTION 名称	REQ. 個数
PROJECTION 投影法	THIRD ANGLE PROJECTION METHOD 第三角法	SCALE 尺	
MATERIAL 材質	PC (透明, t=0.25)	FINISH 処理	
DESCRIPTION 名称	化粧シート		
DWG. NO. 管理コード	123456789 SD-205F 火災通報装置		
Saxa		SAXA, Inc.	

ロール方向

ヨリ0.7mm以下





火災通報装置  
 (一財)日本消防設備安全センター 適合認定品  
 認定番号 火通-041号  
 平成28年4月改正告示適合品

- 注1 材質 PS(白)  
 注2 印刷色 黒  
 注3 字体 角ゴシック体

CODE 部番	DWG. NO 管理コード		DESCRIPTION 名称				REQ. 個数				
PROJECTION METHOD 投影法	THIRD ANGLE PROJECTION METHOD 第三角法		SCALE 尺度								
MATERIAL 材質			FINISH 処理								
DESCRIPTION 名称	認定シール										
DWG. NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
管理コード	SD-205F 火災通報装置										
ISSUE 版数		DATE 年月日		REMARKS ON REVISIONS 変更事項			REVISION No. 変更通知No.		NAME 担当		
	1		2		3		4				



SAXA, Inc.

FORM 1 (A4)